

無線綴じ冊子のデータ作成の注意事項

ページ構成



「表1」は表紙
「表4」は裏表紙

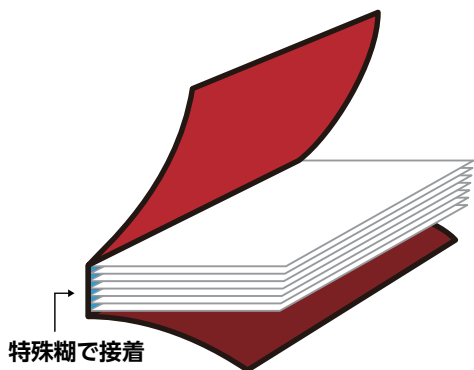


「表2」は表紙の裏
「表3」は裏表紙の裏



「本文」とは
表1~4以外の
中のページ

※左綴じ冊子の場合のページ構成です。右綴じの場合は表紙と裏表紙、表2と表3が逆になります。



無線綴じ冊子は中のページを特殊糊で固める本格的な製本方式です。
データ作成時には表紙と裏表紙の間に「背幅」といわれる、ノリを付着
する面積分のスペースが必要となります。

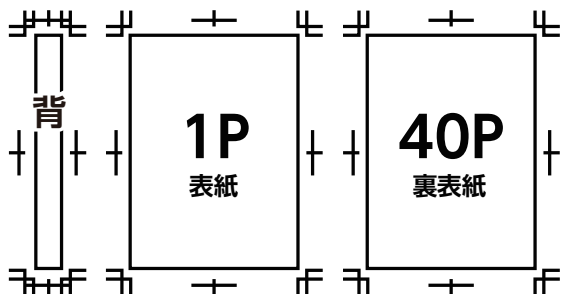
「表1」表紙、「表4」裏表紙を制作する際は、「toji_template_表紙裏表紙」
データをご利用ください。

その他本文ページを制作する際は「toji_template_本文」データをご利用
ください。

■「表1」表紙と「表4」裏表紙を制作する際は「toji_template_表紙裏表紙」データをご利用ください。

「表紙」「裏表紙」「背」をそれぞれ独立して制作してください。背幅は下記の計算式を参考にしてください。

toji_template_表紙裏表紙テンプレート



※冊子40Pの場合

背幅をページ数や紙厚によって調整してください。背幅の測定には下記の
計算式をご利用ください。用紙の厚さ(紙厚)については同梱している
「用紙の厚さ.pdf」をご確認ください。



背幅の計算方法

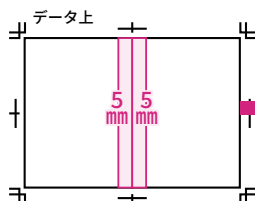
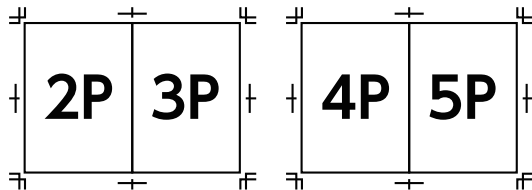
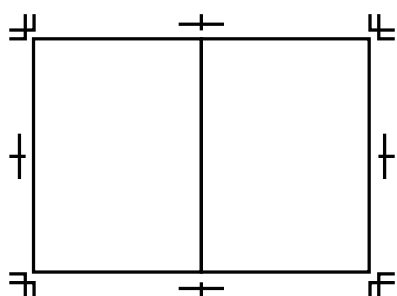
(表紙の紙厚×2)+(本文の紙厚×(ページ数-4)÷2)

(例)表紙:マツコート220kg(0.27mm)、本文:上質90kg(0.124mm)_40P
 $(0.27\text{mm} \times 2) + (0.124 \times (40 - 4) \div 2) = 2.772\text{mm}$

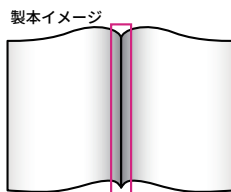
四捨五入して背幅2.8mmで作成します。

■その他の本文ページを制作する際は「toji_template_本文」データをご利用ください。

toji_template_本文テンプレート



内側5mmずつに大事な情報は
記載しないでください。



この部分が見えにくくなる場合
があります。

ページは見開きで作成してくだ
さい。2Pずつテンプレートをコピ
ーして作成してください。

無線綴じは中綴じ(ホッチキス綴じ)の
様に180度開くことができません。
糊を接着させる内側は隠れたり見え
にくくなる恐れがあります。
なので、文字など必要な情報は内側5mm
以内には記載しないようにしてください。